

小学生読書会

調布市立中央図書館 編

実践事例	
1	対象(年齢・学年)等 : 市内の小学生4年生から6年生 会員制
2	実施時期 : 原則毎月第1日曜日実施 毎年実施
3	概要 : 幅広く本の世界の楽しさを知ってもらうため、小学校4年生から6年生を対象に、毎月テーマを決め、本の紹介や読み聞かせ、ストーリーテリング、工作などを実施。
4	<p>内容</p> <p>テーマ</p> <p>① 「チクタクチクタク 時のはなし」</p> <p>② 「そこはとっても素敵な場所 庭のはなし」</p> <p>③ 「ほら、あなたのうしろに・・・ こわーいはなし」</p> <p>④ 「どこでも一緒、いつでも仲良し！？ 兄弟のはなし」</p> <p>⑤ 「書いていよう、出してみよう お楽しみ工作&日記と手紙」</p> <p>⑥ 「寒い日には何をしよう？ 冬のはなし」</p> <p>⑦ 「2012年は辰年！ 干支のはなし」</p> <p>⑧ 「これも家？ あれも家！ 世界の家めぐり」</p> <p>⑨ 「みんな笑顔！ ごきげんなはなし」</p> <p>プログラム実例</p> <p>「チクタクチクタク 時のはなし」</p> <p>『ヒギンスさんととけい』読み聞かせ</p> <p>本の紹介</p> <p>『トムは真夜中の庭で』『時計坂の家』『1秒の長さは、だれがきめたの？』『ようこそ、おまけの時間に』『思い出のマーニー 上・下』</p> <p>『3びきのこぶた』ストーリーテリング</p>
5	<p>参加者の反応</p> <p>普段はなかなか手にとられない読み応えのある本もじっくり時間をかけて紹介することにより、会員の子どもたちは読んでみたいと思ってくれ、小学生読書会終了時に何冊も借りていつてくれる。また、通常のおはなし会ではなかなか語れない長いお話をストーリーテリングで語ったり、高学年対象の絵本を読み聞かせすることができ、会員の子どもたちはお話の世界を楽しんでくれている。</p>
6	連携した諸機関